



茅ヶ崎台

令和8年 5月 28日
横浜市立茅ヶ崎台小学校
学校だより
第398号



憧れの姿を紡ぐ「たてわり全校遠足」

校長 市川 琢也

5月15日(金)、本校の特色ある教育活動の一つである「たてわり全校遠足」を実施しました。

今年度は昨年度とは異なる役割を担当したことで、引率した公園における児童の姿を幅広く見ることができ、改めて茅ヶ崎台小学校の良さを実感する遠足となりました。

本校のたてわり活動のめあては次の通りです。

○たてわりグループの活動を通して、互いに協力し、助け合う楽しさを実感し仲間意識をはぐくみ、自分から心を開いて相手の立場や考え方を受け入れていこうとする意識や態度、他を思いやる優しい心を伸ばす。

○子どもたちが遊びや活動を自ら計画し、実行することを通し、異学年の友達と一緒に活動する楽しさを味わい、相手の気持ちを考えてそれぞれの学年にふさわしい行動ができるようにする。

○リーダーとしての意識や下学年の児童への思いやりの気持ちが高まったり、リーダーシップを発揮することによって自己有用感をもったりすることができる。

○上の学年を補佐することにより、協力することの大切さや喜びを知ったり、上の学年の姿にあこがれをもつことで今後の活動や学習への意識や意欲が高まったりする

私が引率したグループでは、「トイレに行きたい」と伝えた1年生に寄り添い、優しく付き添って連れていく6年生の姿や、離れてしまった1年生を心配して声をかける仲間の様子、さらに1年生が活躍できるように遊びを進行する高学年の姿など、多くのすばらしい関わりを見ることができました。

こうした姿は、本活動のめあてにしっかりとつながるものでした。

以下、めあてに迫る児童の感想をご覧ください。

4年生の振り返りより

- ・グループのみんなと声を出さずに並べたので、その時に仲を深められた気がしました。
- ・これからの全校遠足で小さい子の世話とかもして、また楽しい全校遠足をしたいです。
- ・今日は気温が高かったけど、元気に遊べてよかったと思いました。高学年になったら、低学年にやさしくしたいです。また来年も楽しく全校遠足に行きたいと思いました。

5年生の振り返りより

- ・2年生のこともみれたし、6年生が1年生のことをみれない時があって1年生のこともみれたので、6年生のことをフォローできたと思います。
- ・行きと帰りには2年生と話しながらいきました。大変だったけど、楽しく過ごせてよかったです。来年は最高学年なので、1年生のめんどろをみながら、クラスリーダーかグループリーダーとして活躍したいです。
- ・西湖宿泊体験学習に行くときも、みんなで協力していろいろな事をやってきたいです。
- ・この5年間の遠足で1番楽しかったです。どうしてかと言うと、6年生や他の学年の人が教えてくれたからです。